

[初修語 : ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語]

基礎初修語の履修について

概説

令和4年度入学者から、基礎初修語は新カリキュラムに基づいて Semester 科目となっています。履修にあたっては下記の履修方法や各初修語の説明に注意してください。なお、下記の説明で「初修語」と記載している箇所は、各初修語の名前を当てはめてください（例えば、「基礎初修語」→「基礎ドイツ語」など）。

履修方法

下表のように、初年次は入学時に指定されたクラスで第1 Semester に「基礎初修語 I」、第2 Semester に「基礎初修語 II」を履修します。週2回の授業で、それぞれ2単位が認定されます。年間を通じて連続した内容です。

開講期 開講クラス	1年次第1学期 (第1 Semester)	1年次第2学期 (第2 Semester)	1週当たりの 授業回数
入学時に指定された クラス	基礎初修語 I	基礎初修語 II	(基礎) 週2回

原則として、入学時の「初修語履修希望書」にもとづいて配属された語種とクラスで履修します（必ずしも第一希望ではない場合があります）。受講前に各自で語種とクラスを確認してください。初修語は原則として同一クラスで1年間継続して学習をします。履修方法は各初修語の説明を確認してください。

平成29年度から令和3年度までの入学者が基礎初修語を履修（再履修を含む）する場合は、「基礎初修語 I-1」及び「基礎初修語 I-2」として「基礎初修語 I」を、「基礎初修語 II-1」及び「基礎初修語 II-2」として「基礎初修語 II」を履修してください。単位についてはそれぞれ読み替えを行うこととなります。なお、平成28年度以前入学者が基礎初修語を履修（再履修を含む）する場合は、(旧)「基礎初修語 I」として同名の「基礎初修語 I」を、(旧)「基礎初修語 II」として同名の「基礎初修語 II」を履修してください。単位については(旧)「基礎初修語」へ読み替えを行うこととなります。

## 展開初修語の履修について

### 概説

令和6年度より、展開初修語は全て Semester 科目として開講します。履修については、基礎初修語と同様に各初修語の説明に注意して、履修手続きなどを行ってください。

### 履修方法

下表のように、文系、理系、学部ごとに指定されたクラスのうちから第3 Semester に「展開初修語Ⅰ」、第4 Semester に「展開初修語Ⅱ」を履修します。語種によっては、第5 Semester 以降に展開初修語Ⅲ・Ⅳが開講されますので、各初修語の記載内容を確認してください。週1回の授業で、それぞれ2単位が認定されます。

開講期 開講クラス	2年次第1学期 (第3 Semester)	2年次第2学期 (第4 Semester)	1週当たり の授業回数
文系、理系、学部ごとに 指定されたクラス	展開初修語Ⅰ	展開初修語Ⅱ	(展開) 週1回

平成29年度から令和3年度までの入学者が展開初修語Ⅰ・Ⅱを履修(再履修を含む)する場合は、「展開初修語Ⅰ-1」及び「展開初修語Ⅰ-2」として「展開初修語Ⅰ」を、「展開初修語Ⅱ-1」及び「展開初修語Ⅱ-2」として「展開初修語Ⅱ」を履修してください。単位についてはそれぞれ読み替えを行うこととなります。なお、平成28年度以前入学者が展開初修語Ⅰ・Ⅱを履修(再履修を含む)する場合は、(旧)「展開初修語Ⅰ」として同名の「展開初修語Ⅰ」を、(旧)「展開初修語Ⅱ」として同名の「展開初修語Ⅱ」を履修してください。単位については(旧)「展開初修語」へ読み替えを行うこととなります(「展開初修語Ⅲ・Ⅳ」についても同様です)。

### 特別追加履修

前述の履修方法に従って履修する初修語に加えて、語種の異なるもう一つの初修語について履修を希望する場合、当該基礎初修語を修得した者と同等以上の学力を有していると認められた場合は、基礎初修語の単位がなくとも2年次以降に展開初修語や実践初修語の履修が認められる場合があります。

特別追加履修は、Webで履修登録することはできません。履修許可を得るための手順は初修語によって異なりますので、希望履修クラスの第1回目の授業に出席し、教員の指示に従ってください。履修登録の許可を得たうえで、履修登録期間中に全学教育実施係へ申し出て必要な手続きを行ってください。

なお、卒業要件上の必修単位として認められるのは、表に記載の方法により履修した同一初修語による単位となりますので、注意してください。特別追加履修で履修した科目が自由聴講科目扱いとなるか、卒業要件単位に参入されるかは所属学部の教務係で確認してください。